

記者発表(発表)・資料配付)				
月/日 (曜日)	担当部局	TEL	発表者 (担当者)	その他 配付先
9/27 (金)	但馬県民局豊岡土木事務所 まちづくり建築第1課	0796-26-1122	まちづくり参事 山盛 貴重 〔まちづくり建築第1課長 澁田 一郎〕	—

但馬地域の住宅耐震化の促進

今年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、多くの住宅が全半壊し、多くの死傷者が出ています。一方、県内でも耐震化率の低い地域とされる但馬地域では、同様の地震が発生した場合、大きな被害が予想されることから、住まいの耐震化の促進が急務です。

また、本年8月28日に県庁で開催された「能登半島地震を踏まえたひょうご災害対策検討会(第2回)」では、具体的な対応策の一つとして「但馬地域における普及啓発【高齢化率が高く、耐震化率が低い地域において、市町や事業者と連携した普及啓発活動の実施】」が位置づけられています。

これらを踏まえ、但馬県民局と管内5市町は、但馬地域の住宅耐震化を促進するため、地域の事業者とも連携し、以下の取組みを進めていくこととしました。

記

1 但馬地域地震連絡会議の設置

但馬県民局と管内5市町により、今年度、地震災害に備えて関係機関の情報共有を図る連絡会議を設置しました。この会議を活用し、但馬地域の住宅耐震化の促進に向け、連携・協調し、補助制度の拡充や効果的な普及促進方策を検討します。

会議	日時	内容
準備会	5/13	但馬地域の住宅耐震化の現状把握、補助制度拡充の必要性の検討
第1回会議	9/19	能登半島地震を踏まえたひょうご災害対策検討会(第2回)の概要、各市町の補正予算、次年度に向けた制度拡充について

2 耐震化にむけた補助制度の拡充

連絡会議での議論を踏まえ、一人でも多くの方に耐震改修工事を実施していただくために、各市町が住宅の耐震化促進に向けた新たな補助メニューの整備・検討を進めることとしました。豊岡市、香美町では今年度補正予算による拡充をしています。

① 主な拡充内容(詳細は別紙)


- ・低額な費用で改修工事が行える補助メニューを従来より拡充。
- ・県が令和6年度から整備した「多雪区域20万円加算」のメニューを活用。
(ただし豊岡市、朝来市は、従来の独自加算を振り替え)

② 各市町の拡充メニュー

市町	追加・拡充するメニュー（検討状況）	開始予定
豊岡市	パッケージ型、シェルター型、屋根軽量化型、建替型 ※屋根軽量化型は「土葺瓦屋根軽量化補助」	R6.10
養父市	（次年度に向け低価格メニューの拡充を検討中）	未定
朝来市	（次年度に向け低価格メニューの拡充を検討中）	未定
香美町	積雪20万+独自20万加算、簡易型、シェルター型、屋根軽量化型	R6.10
	（次年度に向け簡易耐震診断の無料化を検討中）	未定
新温泉町	（次年度に向け低価格メニューの拡充を検討中）	未定

3 「耐震リフォーム達人塾 in 但馬」の開催

一人でも多くの方に耐震改修工事を実施していただくためには、耐震改修費用の低価格化が重要であることから、全国で普及が進んでいる安価な耐震改修工法の講習会「耐震リフォーム達人塾 in 但馬」を但馬技術大学校で開催します。建設業協会但馬3支部にも呼びかけ、多くの事業者の参加を求めています。

内 容	安価な耐震改修の設計・施工（座学及び施工演習）	
開催日時	令和6年11月22日（金）9:30～16:30（受付9:00～）	
場 所	兵庫県立但馬技術大学校（豊岡市九日市上町660-5）	
対象・定員	リフォームに携わる設計・施工技術者 50名（先着）	
受講料	無料（テキスト代4,520円）	
申込方法 申込期限	QRコードほか「ひょうご住まいの耐震化促進事業」HPからもアクセス。（令和6年11月4日（月）まで）	

4 普及啓発活動の実施

管内の中高生向けに県民局が実施する「まちづくり出前講座」のメニューの一つとして、住宅耐震模型「ぶるる」を活用した耐震ワークショップを重点実施します。

（耐震ワークショップの実績・予定）

- ① 9/6 豊岡高校で実施
- ② 11/1 出石中学校
- ③ 12月予定 豊岡総合高等学校



5 問い合わせ先 豊岡土木事務所まちづくり建築第1課 澁田 TEL0796-26-1122

（各市町の耐震化担当課）

豊岡市	建築住宅課	0796-21-9018
養父市	土地利用未来課	079-664-1981
朝来市	都市政策課	079-672-6127
香美町	建設課	0796-36-1961
新温泉町	建設課	0796-82-3115

9/27 記者発表「但馬地域の住宅耐震化の促進について」参考資料

<県と市町で実施している住宅耐震化補助制度のメニューの概要>

メニュー	概要	標準の補助金額(市町により異なる場合あり)
耐震診断	簡易耐震診断員を派遣し簡易耐震診断を実施	無料診断(一部市町有料3,150円/戸)
計画策定費補助	有資格者による補強設計を行う場合に補助	費用の2/3、最大20万円
改修工事費補助	耐震改修工事を行う場合に補助	費用の4/5、最大100万円
市町独自加算 (積雪加算)	上記改修費補助に対し、市町が単費で上乗せ補助している。 上記上乗せのうち、R6から多雪区域には県が一部補填。	市町が自由に設定(概ね20万円程度) 最大20万円
パッケージ型	県に登録した事業者グループは、補強設計と改修工事の補助をセットにして申請可	(上記計画策定費+改修工事費補助)
簡易型	事情により十分な工事ができない場合、必要な耐震性の7割を満たす工事に補助	費用の4/5、最大50万円
シエルター型	住宅の一部に耐震シエルターを整備する場合に補助	定額50万円
屋根軽量化型	非常に重い屋根から軽い屋根に改修する工事に補助	定額50万円
建替	旧耐震住宅を建て替える場合に補助	費用の4/5、最大100万円

9/27 記者発表「但馬地域の住宅耐震化の促進について」参考資料

＜耐震化関係データ＞

	兵庫県全体	但馬地域	引用元
耐震化率	90.1%	70%前後	H28県耐震改修促進計画
高齢化率	29.5%	38.6%	R6.2県福祉部調べ
空き家率	13.4%	17.4%	H30 住宅土地統計調査
住宅面積	約95㎡	約160㎡	H30 住宅土地統計調査

＜各市町の本造戸建て住宅耐震化補助制度のメニュー整備状況＞

	診断	設計	改修	市町加算額	パッケージ型	簡易型	シロ-	屋根	建替
豊岡市	○無料	○	○	20万+(30万)	●	○	●	●	●
養父市	○無料	○	○	■30万			拡充検討中		
朝来市	○無料	○	○	最大20万			拡充検討中		○
香美町	無料化検討中	○	○	●40万	拡充検討中	●	●	●	○
新温泉町	○無料	○	○	20万 増額検討中	拡充検討中	○		拡充検討中	
但馬実績	2,385	92	48		0	4	0	0	3
全県実績	59,349	4,726	4,133		5	358	3	75	565

■：R6.4から拡充済 ●：R6.10から（今回）拡充 検討中 □：拡充等検討中（30万）：別事業による補助加算

※実績は、制度創設からR5年度未までに制度を活用した件数の合計。